

# 実績報告書

届出者	住所	神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-2-1 ライトマークタワー12階	氏名	株式会社レイズインターナショナル 代表取締役 根本 寿一
特定事業者の主たる業種		76飲食店		
該当する特定事業者の要件		大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者 レ 大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者 大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者		
事業の概要		1. 飲食店の経営 2. フランチャイズチェーン加盟店の募集および加盟店の経営指導 3. 店舗の内外装工事に関する企画、設計および請負		

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1) 計画期間	
平成 28 年 4 月 1 日～	平成 31 年 3 月 31 日 (3年間)

(2) 前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度( 27 )年度	前年度( 28 )年度
温室効果ガス総排出量	3,169 t-CO <sub>2</sub>	4,020 t-CO <sub>2</sub>
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	3,692 t-CO <sub>2</sub>	4,715 t-CO <sub>2</sub>
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量	0 t-CO <sub>2</sub>	

(3) 温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (30 年度)	第1年度 (28 年度)	第2年度 (0 年度)	第3年度 (0 年度)
選択	削減率(排出量ベース)	0 %	0 %	0 %	0 %
	レ 削減率(原単位ベース)	3 %	-22.7 %	0 %	0 %
削減率(平準化補正ベース)		4.3 %	-23.5 %	0 %	0 %
吸収量による削減率		0 %	0 %	0 %	0 %

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 (店舗売上)	
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	

(4) 温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理)

・現在の店舗数は54店舗で、昨年度45店舗から9店舗増となったこと、売上前年比においても103.4%となったため、削減率としては未達成です。昨年同店舗対比では削減は進んでいると認識しており、引き続き本件取組の推進および総排出量の削減に努めてまいります。 (平成29年度取組み)	
①夏場の空調機器温度設定強化(26度設定) → 全店舗で実施	
②空調機器のクリーニング → 年間1回実施	
③高効率空調機、LED照明器具導入の積極推進 → フランチャイズ店舗中心となるため順次検討	

---

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

省エネルギー推進委員会委員長(計画管理責任者)  
省エネルギー推進委員会副委員長(計画推進責任者)  
省エネルギー推進委員会(技術管理者)  
店舗エネルギー管理責任者(推進責任者)

---